

基本的方向 施策方針 個別目標 等	具体的施策 基本的施策 実施事業 等	基本目標・重要業績評価指標（KPI）										5年間の達成状況		参考	
		指標名	基準値	基準年度	基礎データ	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標値	目標年度	達成率		評価
						実績値	実績値	実績値	実績値	実績値					

基本目標 ひとを大事にし、郷に生きる人間力を育む

1	数値目標	若い世代の結婚・子育ての希望の実現	合計特殊出生率	1.63	21～25平均	大分県のHPより		1.609	1.633	1.694	1.5	1.67	32	89.8%	A	最終目標は37年度（1.80） H31実績はH26～30の5年平均数値が根拠 H31大分県平均1.58%				
2		健康寿命	健康寿命大分県一			大分県のHPより		男性10位 女性8位	男性6位 女性5位	男性13位 女性5位	男性12位 女性5位	2位	31	-	C	最終目標は36年度（県内1位） 市町村別お達者年齢（5年平均）順位 H31実績はH26～30の5年平均数値が根拠				
3	(1) 結婚から子育てまで切れ目のないきめ細かい支援	結婚活動の支援	男性未婚率（25～49歳）	41.4%	22	国調	42.5%	-	-	-	-	県と同水準	32	-	E	H22大分県平均37.3%、H27大分県平均37.2% H29年度婚活webサイト開設				
4		保育サービスの充実	病児保育施設利用者数	12人	26	社会福祉課	27人	13人	35人	43人	16人	1,061人	31	1.5%	C	・病児保育事業登録児童数 224名（内H31新規登録14名） ・サービスを必要とする人への提供体制充実				
5		地域ぐるみで子育て一番宣言	子育てが地域の人に支えられていると感じる人の割合	就学前	65.0%	25	社会福祉課 子ども・子育て支援事業計画のための実態調査	65.7%	-	-	74.2%	-	75.0%	31	98.9%	A	・平成28年度 直入こども園開設 ・荻保育所の幼保連携型認定こども園（荻げんきこども園）に移行するため施設整備を助成 ・一時預かり事業拡大（R1.10しらゆり幼稚園） ・地域子育て支援拠点事業 市内2か所 + 出張広場（久住・直入） 荻地域での取組が課題 ・仕事と子育ての両立支援は市単独では困難 企業への働きかけや助成制度実施の検討が必要			
6		子育てと仕事の両立支援		就学後	72.6%	25		85.7%	-	-	74.2%	-		98.9%						
7		父親と母親の子育てに関する役割分担は同等と感じる人の割合		就学前母	48.4%	25		22.6%	-	-	59.9%	-	60.0%	31	92.5%					
8				就学前父	50.5%	25		20.7%	-	-	52.6%	-								
9				就学児母	55.6%	25		13.3%	-	-	56.8%	-								
10				就学児父	46.5%	25		21.4%	-	-	52.8%	-								
11	(2) 夢に向かって挑戦する子どもの育成	竹田郷土学の紐とき事業	児童生徒の学力（全国学力状況調査、国・算・数のA知識・B活用の正答率合計：全国比）	小学校	+13.7	26		県教委HPより	+3.8	-5.6	+5.2	-11.4	-3.4	+16.7	31			86.3%	A	H31年度 全国学力・学習状況調査結果
12		竹田市教育のまちTOP<SUN3>運動の推進と実践 地域とともにある学校づくり		中学校	+14.4	26		県教委HPより	+4.0	+15.4	+8.7	+9.7	-2.6	+17.4	31			90.3%	A	H31年度 全国学力・学習状況調査結果
13	(3) 誰もが安心して暮らせる地域医療体制の確立	安心して子育て（妊娠・出産）できる環境づくり	居住地域における子育て環境や支援に対し満足している人の割合（保護者調査）	就学前	27.9%	25	社会福祉課 子ども・子育て支援事業計画のための実態調査	-	-	-	34.0%	-	50.0%	31	66.6%	B	産後うつスクリーニングの実施、妊婦健診・歯科検診の受診券交付、不妊・不育治療申請14件 予防接種助成（市独自）、子ども医療費助成（県・市） 乳幼児健診の実施、出生児の全戸訪問			
14		地域医療体制の整備・充実	地域医療体制の整備・充実（地域医療を担う新たな医師の確保）	就学児	29.1%	25	-	-	-	32.6%	-									
15					0	26	保険健康課より	0	1	-	-	-	1	31	100.0%	A+	H28.4耳鼻咽喉科新規開業（泌尿器科、産婦人科の不足）			
16	(4) 健康一直線～市民総参加で健康寿命を延ばすまちづくり	健康づくり組織の育成と支援	特定健診受診率（国保）	48.6%	26	保険健康課より	50.7%	49.2%	49.0%	49.7%	50.0%	60.0%	31	83.3%	A					
17		健康増進と予防活動の充実	健康寿命の延伸	男性	79.03歳	23	保健所データ（県HPより）	78.43歳	78.53歳	79.22歳	78.77歳	79.25歳	80.15歳	31	98.9%	A	26～30年5年平均数値で算出、お達者年齢			
18	スポーツ・レクリエーション活動の充実	女性		83.04歳	23	保健所データ（県HPより）	83.03歳	83.65歳	84.34歳	84.42歳	84.74歳	84.07歳	31	100.8%	A+	26～30年5年平均数値で算出、お達者年齢				
19	(5) 安心と充実のシニアライフの支援	元気な高齢者の活躍の場づくり	介護認定を受けていない高齢者割合	77.6%	26	高齢者福祉課より	79.8%	80.8%	80.8%	80.8%	80.6%	80.0%	31	100.8%	A+	要介護認定率 19.4%				
20		高齢者が自立した生活を継続できる地域づくり	サロン（おしゃべり・生きがい系）の数	158か所	26	高齢者福祉課より	-	156か所	131か所	152か所	150か所	170か所	31	88.2%	A	高齢者福祉課150か所（おしゃべり129、生きがい系21）				
21		高齢者安心ネットワークの登録者数	61人	26	高齢者福祉課より	126人	169人	205人	162人	182人	300人	31	60.7%	B	通算登録者数は276名（対目標値92%） 死亡や施設入所等へ移行 R1の新規登録者数は44名 高齢者等見守りSOS会議で検証					

計画期間内における事業比較基準	
A+	達成率が100%以上
A	達成率が80%以上
B	達成率が60%以上
C	達成率が60%未満
D	取組を未実施、もしくは実施困難
E	実績値を出すことが困難

基本的方向 施策方針 個別目標 等	具体的施策 基本的施策 実施事業 等	基本目標・重要業績評価指標 (KPI)										5年間の達成状況		参考		
		指標名	基準値	基準年度	基礎データ	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標値	目標年度	達成率		評価	
						実績値	実績値	実績値	実績値	実績値						
基本目標 技の集積と地域経営力を高め、しごとを創出する																
22	数値目標	就業人口	就業人口の確保	12,420人	22	国勢調査	11,424人	-	-	-	-	9,000人	32	-	E	H22基礎数値から戦略未実施の場合の推計 H32 8,450人 H32国調による把握
23	(1) 竹田クリエイティブ・シティ構想の実践(新産業創出)	「創造的人材」の集積・拠点整備 TSG「竹田総合学院」構想の実践 民間や大学との連携による起業・創業の推進	起業・創業人数	1人	26	商工観光課	6人	16人	22人	23人	31人	55人	31	56%	C	累計人数 認定創業支援計画に基づく支援実績
24			ヘルスケア産業の創出と振興	誘致企業数	1社	26	企画情報課	0	0	0	10	0	10社	31	10%	C
25	(2) 地域特性にあった企業の育成・集積	地域資源を活かした産業振興 商工業の活性化	空き店舗の利活用	2件	26	商工観光課	2件	4件	9件	10件	16件	10件	31	160%	A+	累計件数 H31 みんなの実験室!KI!(シェアハウス) H31 クローネカフェ(店舗拡大にて活用) H31 スナックjolie & はた(飲食店) H31 心笑庵(飲食店) H31 しゅみの店(小売店) H31 リノベ屋(事業所)
26			新規就農者の育成支援	農業の付加価値額全国順位	43位	24	e-Stat	51位	53位	62位	61位	-	35位	31	-	C
27	(3) 農林畜産業の振興による竹田ブランドの確立	企業との連携 農商工連携によるブランド化の推進	新規・親元就農者	95人	26	農政課より	23人	49人 26人	76人 27人	103人 27人	136 33人	100	31	136%	A+	累計人数 H31実績(雇用15名・自営18名) 計33名
28			(4) 若者や女性、高齢者の雇用機会の創出	若者の就労支援 ライフスタイルに柔軟に対応した労働環境の整備	この戦略で高性能機械を導入した支援企業の売上伸び率	0	26	Win with familyより	-	-	-	3.6% 対29年度	24.6% 対29年度	5.0%	31	492%
	(5) 地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入拡大と地域新電力事業参入による雇用の創設	地域資源を活用した発電事業による産業の創出 地域新電力事業の参入に伴う市民サービス及び雇用の創出														令和元年7月 竹田市バイオマス産業都市構想策定 同10月 農林水産省より選定

基本的方向 施策方針 個別目標 等	具体的施策 基本的施策 実施事業 等	基本目標・重要業績評価指標 (KPI)											5年間の達成状況		参考
		指標名	基準値	基準年度	基礎データ	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	目標値	目標年度	達成率	評価	
						実績値	実績値	実績値	実績値	実績値					

基本目標 地域力を輝かせて農村回帰の流れを加速させる

29	数値目標	移住者数	移住者施策を活用した移住者数			「竹田市農村回帰支援センターの取り組み」より	13世帯	27世帯	47世帯	70世帯	85世帯	100世帯	31	85%	A	累計数 5カ年85世帯 移住者数合計 162名 参考 同期間の地域おこし協力隊関係 5カ年62世帯 100名
30	(1) 若い世代(子育て世代)の定住促進	子育てしやすい住環境の整備	住宅分譲地の整備	0	26	建設課	-	-	-	3区画	36区画	45区画	31	80%	A	旧竹中グラウンドは、1区画あたりの面積を調整したため、当初計画の45区画から分譲区画数33区画となった。 H30年度 3区画(七里) 完売 H31年度 3区画(旧竹中グラウンド) 販売6区画、予約8区画
31		竹田の良さを活かした魅力的な宅地分譲の促進	移住世帯	0	26	「竹田市農村回帰支援センターの取り組み」より	4世帯	6世帯	10世帯	12世帯	15世帯	20世帯	31	75%	B	累計数 子どもを伴った移住世帯
32	(2) 農村回帰の推進	農村回帰支援体制の充実	空き家バンクへの登録者数	629人	22~26	「竹田市農村回帰支援センターの取り組み」より	108人	227人	345人	434人	503人	650人	31	77%	B	累計人数 H27:108人 H28:119人 H29:118人 H30:89人 H31:69人
33		既存ストック(空き家等)の有効活用	空き家バンクへの登録件数	25件	22~26	「竹田市農村回帰支援センターの取り組み」より	19件	30件	88件	104件	123件	100件	31	123%	A+	累計件数 H27:19件 H28:11件 H29:55件 H30:16件 H31:19件
34		移住定住を促進させる情報発信の強化														
35	(3) 温泉資源活用による新たな観光戦略と滞在型観光交流の促進	湯治文化を活かした保養温泉地づくり	観光客数	337万人	26	観光課 動態調査	339万人	270万人	281万人	284万人	292万人	330万人	31	88%	A	H28.4の熊本地震後大きく落ち込んだが、徐々に回復しH28からH31の間で1.08倍に伸びた
35		地域ごとのニーズを捉えた多様なツーリズムによる交流機会の創出	観光客数のうち宿泊客の占める割合	8.60%	22~26	観光課 動態調査	7.45%	8.08%	7.72%	8.30%	7.63%	2ポイントアップ	31	72%	B	
36	(4) 竹田ブランドを高める情報戦略	魅力的な情報コンテンツづくり	ふるさと納税件数	30件	26	実績	833	1,226件	2,664件	24,036件	17,334件	1,000件	31	1733%	A+	H27寄付額24,706,365円 H29寄附額45,044,010円 H28寄付額34,874,000円 H30寄附額237,802,278円 H31寄附額315,490,387円
37			竹田に興味を持った人の数(市HPアクセス数)	517,425件	26	実績	485,551件	501,761件	511,924件	533,485件	558,844件	550,000件	31	102%	A	公式HPのアクセス(セッション数)

基本目標 コンパクトシティを構築し、集落機能(暮らし力)を高める

38	数値目標	政策による住宅確保	住宅確保			建設課聞き取り	-	-	28戸	-	-	20戸	31	140%	A	最終目標は36年度(30戸) 竹田町18戸(3LDK10戸 1LDK8戸) 荻町馬場10戸(3LDK6戸 1LDK4戸)
39		小さな拠点設置	小さな拠点(くらサボ・寄合場所)設置	暮らサボ5か所	26		(暮)6 5か所	(暮)7 7か所	(暮)7 7か所	(暮)7 7か所	(暮)7 7か所	19校区	36	100%	A+	・暮らサボの拠点(事務所数)7箇所 ・19校区 = 7市域として暮らサボ設置済み。今後は拠点が無い13か所の拠点確保を目指す。
40	(1) 竹田市版コンパクトシティの推進	各地域ならではのコンパクトシティの構築	中心市街地内観光客数(6観光施設)	18.8万人	25	観光課・文化財課・生涯学習課聞き取り	22.1万人	14.7万人	17.1万人	17.1万人	19万人	21万人	31	90%	A	竹田温泉花水月、瀧廉太郎記念館、旧竹田荘、岡城跡、佐藤義美記念館、竹田歴史文化館
41		城下町再生プロジェクトの推進	中心市街地内居住人口(対象エリア20自治会の一部)	1,269人	26	商工観光課・建設課	1,210人	1,211人	1,190人	1,136人	1,137人	1,274人	31	89%	A	中心市街地活性化基本計画でエリア指定した20自治会の一部
42		中心市街地の活性化	竹田市総合文化ホール利用件数	1,547件	23	総合文化ホールより	-	-	-	703件	1,479件	1,600件	31	92%	A	総合文化ホール自主事業(市)、県等行政利用、一般貸館のホール・楽屋等利用延べ件数
43			竹田市総合文化ホール市民スタッフ会議登録者	0人	23	総合文化ホールより	-	-	-	37人	29人	25人	31	116%	A+	24年度から文化会館は休館。オープンは30年12月。
44	(2) 「小さな拠点」の形成	暮らしのサポートセンター事業の推進	小さな拠点の設置	5か所	26	実績値	6 8か所	7 15か所	16か所	2 3か所	2 3か所	新規10か所	31	153%	A+	暮らサボの広場事業の実施箇所数 内訳:分館17、くらサボ拠点4、寄り合い温泉2(白丹・出合い)
45		道の駅機能拠点強化事業の推進	サポーターの養成	158人	26	実績値	182人	274人 271人	230人 229人	206人 183人	213人	300人	31	71%	B	
46			道の駅直売所利用者数	396,171人	26	実績 レジ通過者	392,620人	351,775人	370,175人	432,933人	463,983人	416,000人	31	112%	A+	店内レイアウト改善やPOPでの商品紹介により、今後も購買意欲を増進できる魅力的な店舗づくり、直売所以外の情報発信基地としての活用が必要 H30天神の改修
47	(3) 連携中枢都市圏による広域連携と中心部・周辺部のネットワーク化の推進	大分都市広域圏・連携中枢都市圏による経済・生活圏の向上	コミュニティバス・寄合タクシーの利用者数	24,191人	26	企画情報課	22,088人	21,751人	19,921人	15,326人	15,791人	25,000人	31	63%	B	
48		広域交通ネットワークの推進	市ケーブルネットワークへの加入率	74%	26	ケーブルネットワークセンター	76%	77.8%	78.5%	78.3%	78.2%	80%	31	98%	A	加入率の上昇がストップしているのは世帯数の減に伴うもの。今後も現状で推移する見込み。
49		ネットワークコミュニティの推進														
49	(4) 地域コミュニティの再構築	集落機能維持の仕組みの再構築	救命講習受講者数	9,648	22~26	実績値	2,576人	4,271人	6,385人 5,613人	8,278人 7,506人	10,249人	10,000人	31	102%	A+	[参考] 防災士の育成(延べ登録者数) 防災士総数 256名 H26:30名 H27:22名 H28:7名 H29:21名 H30:21名 H31:24名
		地域防災機能の強化														[参考] 自治会数 H26:361 H27:359 H28:357 H29:356 H30:355 H31:355